



月刊
住宅情報誌
躍進
http://www.yakushin.jp



躍進の永遠の目標
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

主な内容

- ②面 クールセーブHGはこんなに違う
- ③面 液状化対策に5年で1000億円
- ④面 水系ファインコートシリコン

発行所
埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
TEL 048-688-3388
FAX 048-680-7615
株式会社 躍進
編集・発行人
笠井輝夫
頒価：210円(送料込み)

ヒートショック対策

浴室換気乾燥暖房システムに加え
壁暖房を設置して
より万全な対策を

躍進は、この秋の注目リフォーム商品として、浴室換気乾燥暖房システムをお届けしておりますが、その一番大きな目的はお年寄りや血圧の高い人のためのヒートショックの予防です。

それには、浴室換気乾燥暖房システムはなくてはならないアイテムですが、さらに、壁暖房を設置して、万全の体制をとるようお勧めしております。

浴室と脱衣所やトイレを同時に換気乾燥暖房するシステムもありますが、リフォームで、脱衣所やトイレだけを手がけるときに、壁暖房は大いに役に立ちます。



ABF-512SR 天井取付タイプ



脱衣所やトイレの壁面の一部に壁暖房を施せば、より確実なヒートショック対策になります。

床暖房システムを、そのまま壁に施したのですが、その目的はヒートショック対策であるため、脱衣する場所、トイレなど、脱衣する場所が、きちんと寒さから守られてい

ら用を足す場所が、きちんと寒さから守られてい

高齢者が入浴した時の最高血圧の変化



もちろん、多室同時換気システムと併用してもよく、浴室乾燥をストッブしても、トイレなどは壁暖房だけスイッチオンしておけば、冬の深夜でも安心して用が足せます。気代が節約されます。

また、夏場は浴室換気乾燥暖房システムの涼風運転を四〜六時間して、洗濯物を平乾きにしてから仕上げとして乾燥運転を一時間程度すれば、電

家庭内でヒートショックによって亡くなる方の数は、交通事故死者の約三倍に上るのです。浴室の安全対策と快適なバスライフ提案は躍進におまかせください。

	機会 (O)	脅威 (T)
強み (S)	事業を伸ばすチャンス	脅威を取り除いて事業のチャンスを作り出す
弱み (W)	克服する	撤退する

に生かすべきです。しかし、弱みが機会に触れたなら、克服しなければなりません。強みが脅威に触れたときは、その長所を生かして脅威を取り除き、事業のチャンスを作り上げます。

しかし、弱みが脅威に触れたときは、勇気に触れたときは、自己成長の早道となるのです。

一人よがりにならないかと、自分を再認識するチャンスでもあります。

こうした対応は、まず実践で動くことにかして脅威を取り除き、その後、座学で裏づけを押さえ、問題点を解決することが、自己成長の早道となるのです。

躍進では、事業拡大構造の「SWOT(スワット)分析」を実践しております。

SWOTとは、強み(strength)、弱み(weakness)、機会(opportunity)、脅威(threat)の、頭文字をとった造語です。

これらは、筋肉質の経営、つまり黒字体質の経営を実現し、事業拡大の目標を達成するための必須

分析項目なのです。強みは、目標達成に貢献する組織(個人)の特質、弱みは、目標達成の障害となる組織(個人)の特質、機会(個人)の特質、機会(個人)の特質、貢献する外部の特質、脅威は、目標達成の障害となる外部の特質です。

強みが機会に触れたとき、その特性を天のめぐりめぐり本心に評価されるものを新たに生み出していくのです。ベンチャー新事業もそのひとつです。



代表取締役 羅鈴盤 同時、

リバージョン 足場/パッキンの一押し商品 クールセーブHGは 類似製品とこんなに違う!



**躍進の
フレッシュユマン**

田中 淳也 (22)

はじめまして、九月に入社いたしました田中淳也と申します。

本年七月に通っていた大学を中退し、以前より建築現場の仕事に

既報一〇四号から一〇六号においてご案内してきた温熱電気エネルギーを削減するガラスコーティングシステム「クールセーブHG」は、既存建築物のシングルガラスに塗布するだけで、単層ガラスが複層ガラスと同じ断熱効果を得られることになり、夏季はエアコン等の空調をしなくても約三℃室温を下げる効果を発現します。

また、冬季はコーティングが温熱バリアーとなり、室温の外部流出を防ぐ効果も発揮するため、興味をもっていたので、躍進に入社いたしました。

現在は主に、防水工事の現場に従事していますが、ディテールを丁寧に施工することを心がけております。

何も分らない状態であるため、手探り状態の毎日ですが、何でも覚えたいと「現場一成長」の精神で取り組んでおります。

趣味は野球で、中学・高校時代は野球部に所属。ポジションはサードでした。

■クールセーブ(熱線吸収型)と熱線反射型遮熱コーティングとの比較

クールセーブ(熱線吸収型)		熱線反射型遮熱コーティング
夏場、冬場、日中、夜間のオールタイムで効果を発揮する。	総評	夏場及び日中のみ効果しか得られない。
直射光を室内に透過させない効果で輻射熱の発生を抑え室温上昇を抑制するため、エアコン等の効率を上げ実働電気エネルギーの削減に反映する。	夏期効果(日中)	クールセーブと同じ。
コーティングが温熱環境セパレーター役を行って室温の外部交換を抑制し、エアコン等の実働電気エネルギーを抑制する。	夏期効果(夜間)	温熱環境セパレーター役はほとんどないため、エアコン等の効果を見込めない。
直射光をガラス材料内に吸収し、外部へ再放出することで、エアバリアができ、室内温度の外部流出を抑制し、エアコン等の効果を上げることで実働電気エネルギー削減に反映される。	冬期効果①	直射光を反射し室温への熱の吸収を妨げるとともに、環境セパレーター効果がないことにより、室内温度の外部流出があり実働電気エネルギー抑制にならない。
遮熱コーティング層が室内外の温熱環境セパレーター役を發揮し、冬期及び夜の結露作用抑制の効果を發揮する。	冬期効果② 結露の発生	結露抑制の効果はほとんどない。

一年を通して温熱電気エネルギー(エアコン等の空調用エネルギー)を約二〇%以上削減する効果を実験で得ています。

それは、クールセーブHGが「熱線吸収型遮熱コーティングシステム」だからです。

これは、金属酸化物に射型遮熱コーティングシステムと比較しても、さらに、日射熱をガラスが

左表のように、熱線反射型遮熱コーティングシステムと比較しても、その性能は一目瞭然です。お問い合わせは躍進までお気軽に。

再活と「ビル守り」はおまかせください。

再生・活用

不動産の資産価値を高めるための

総合プロデュースを担う「コラボレーションシステム」

株式会社 ヤクシンジャパン

〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1

TEL 048-688-6111 FAX 048-680-7615 提携先

設計事業 設計 商業施設・プロデュース インテリアコーディネーター

不動産事業

不動産売買・仲介・リニューアル(プランニング・施工) 不動産再活(再生・活用) コンサルティング業務(資産価値の最大化、相続対策、資産運用、事業承継対策、M&A、住宅ローンアドバイザー、不動産管理) ファイナンシャルプランニング

弁護士、公認会計士、税理士、司法書士、ファイナンシャルプランナー(CFP、AFP)

ニューズ・新製品・政策・経営・インフオメーション

液状化五年で二〇〇〇億円

被災地の住宅周辺の地盤強化

3次補正 100億円

政府は一〇月十八日、決定いたしました。

東日本大震災で液状化被害を受けた千葉県浦安市などの住宅周辺の地盤強化事業に、集中復興期間である今後五年間で計一〇〇〇億円を投入する方針を固め、二十一日閣議

地盤強化事業に対し国が半額を負担します。これまで液状化被害に対して

国が補助する仕組みがなく、政府は三次補正予算案の編成に合わせて補助制度の新設を決めてい

たというのです。

住宅周辺の地盤を強くすれば、地震による宅地の揺れが少なくなり、液状化が起きにくくなる効果があると考えられています。被災者が自宅の地盤を改

良する場合、費用負担の軽減につながります。

国土交通省によりますと、東日本大震災で、関東、東北地方などの九都県で、約二万七〇〇〇件の住宅が液状化の被害を受けました。最も多かったのは千葉県で、一万八七〇〇件に上ります。

また、政府は自治体の事業に合わせ、住宅一〇戸以上の所有者が共同で希望すれば、住宅と周辺の公道の地盤改良を一括発注する制度も創設し、個人負担の軽減に努めます。

住宅エコポイント 最大で45万円補助 耐震改修に別枠で加算

既報106号(平成23年10月号)にも記載した住宅エコポイント復活ですが、10月21日に閣議決定された2011年度3次補正予算案に計上された住宅エコポイント制度では、耐震改修に対する補助として15万円分のポイントを別枠で加算する措置を設けることになりました。

エコリフォームの通常補助の上限30万円分と合わせて最大で45万円分の補助が受けられます。制度の開始時期は調整中で、対象期間は1年間を想定しています。

住宅エコポイント制度は省エネ性能の高いエコ住宅の新築や、断熱改修(エコリフォーム)に対してポイント制(1ポイント=1円相当)の補助を行い、住宅の省エネ化を推進する制度でしたが、予算の消化にともない今年7月末で終了していました。

今回の制度再開にあたっては内容を一部見直しています。エコリフォームについては、省エネ改修(バリアフリー、省エネ設備設置を含む)に関連するポイントの発行額上限は従来どおり30万ポイントで変わりませんが、エコリフォームと同時に耐震改修を実施する場合、別枠で15万ポイントを加算します。また、発行対象にリフォーム瑕疵保険の加入を追加。リフォーム瑕疵保険に加入した場合、一律1万ポイントを発行します(省エネ改修上限30万ポイントの範囲内)。

新築に対するポイント発行額は、被災地は1戸あたり30万ポイントを維持しますが、その他の地域は15万ポイントと従来の半分にします。太陽熱利用システムを設置する場合の2万ポイント加算は継続します。

ポイントの交換については、ポイント利用の2分の1を「被災地産品」や義援金など、被災地の復興に関連するものに限定します。

住宅メーカーも液状化対策に

ゼネコン各社は、戸建て住宅の液状化対策工事の需要が伸びているため、小規模な工事でも獲得する方針を明らかにしており、分譲済みの住宅街でも受注を狙っています。

これに対して、住宅メーカーでも液状化対策には躍起になっており、住友林業は新日本製鉄と共同で、先端を細くした特殊な鋼管の杭を地中に埋め込み地盤を補強できる

技術を開発しました。杭の長さを従来工法の

省エネ住宅のフラット35S 金利引き下げ幅拡充

3次補正予算案

省エネ性能の高い住宅や長期優良住宅などを対象に、優良住宅取得支援制度「フラット35S」の金利引き下げ幅を拡大するための費用が2011年度3次補正予算案に盛り込まれました。

具体的には、現行のフラット35Sの省エネルギー性基準(省エネルギー対策等級4)を満たす住宅を対象に、当初5年間の金利引き下げ幅を通常の0.3%から、東日本大震災の被災地については1.0%に、被災地以外の地域については0.7%にそれぞれ拡充します。

また、現行で2012年3月末で終了予定の0.3%の優遇期間の延長措置も、省エネ性の高い住宅については継続します。

実施期間は、補正予算成立日から1年程度。計上額は159億円となります。

半分以下にしても強度は同じといわれます。コストを三割以上抑制できる

NEC 住宅用蓄電池で二〇年寿命

利点もいかに、年間一五〇棟の施工を見込みます。戸建て住宅の地盤改良工事は市場規模が一二〇〇億円程度とされ、大手には重点分野ではありませんでした。

しかし、東日本大震災以後、国土交通省も宅地の液状化対策を重視してきました。住宅性能表示

制度などを活用し住宅の購入を予定する消費者に液状化のリスクに関する情報提供を徹底すること

を検討しており、今後は液状化対策の需要が拡大すると予想されています。

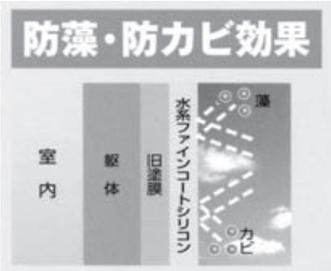
自動車や電機大手は、蓄電池の性能向上に注力していますが、NECは電極に従来のコバルトに比べ価格が二〇分の程度のマンガンを使うリチウムイオン電池を開発しました。電解液の成分も調整、発熱しにくく充放電を二万回繰り返せる性能を実現しました。

料金の安い深夜電力をためて日中に使う利用法で、十三年間はほぼ問題なく使える計算です。既存の電池は七〜八年ですが、寿命をさらに二〇年に延ばし五年後の実用化を目指します。

躍進の総合リフォーム提案「足場パック」のオータムキャンペーン第2弾!

高耐候性アクリルシリコン樹脂系塗料

水系フアインコートシリコン



躍進の総合リフォーム提案「足場パック」オータムキャンペーンの第二弾は、高耐候性アクリルシリコン樹脂系塗料『水系フアインコートシリコン』です。

耐候性一種相当の高耐候性を誇り、高性能の塗膜で壁面を守ります。

さらに、防藻・防カビ効果も優れ、高い透湿性能によって内部結露を防ぎ、室内の湿気を水蒸気として外部に逃がします。透湿性設計の建物に最適な塗料といえます。

低汚染性も高く、塗膜

つや消し高弾性外壁塗料 **ビュークリンウォール**もますます好評

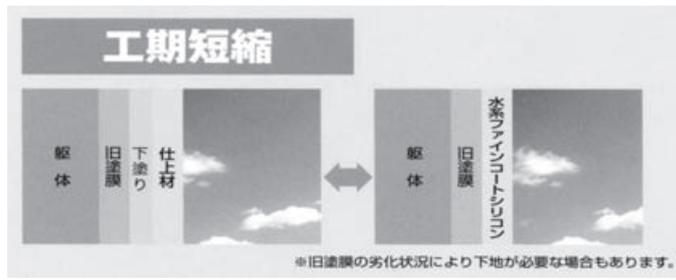
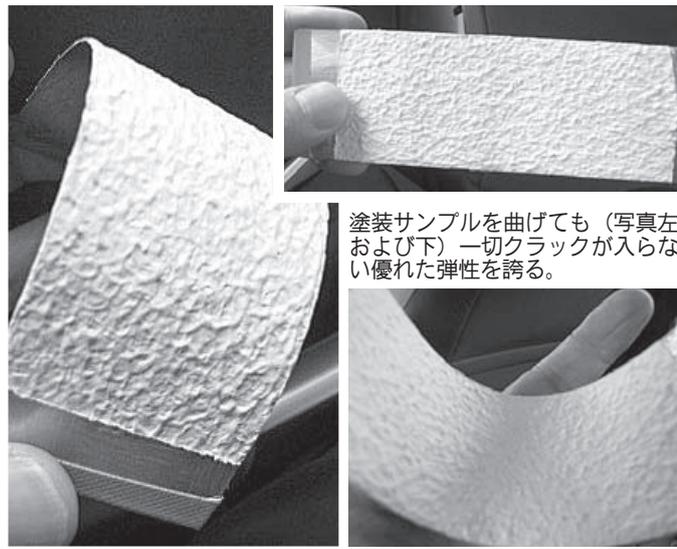
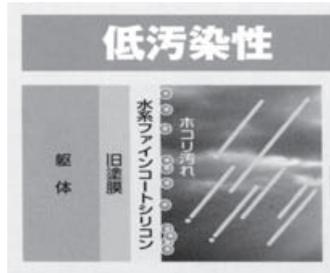
躍進がお届けしている高弾性のつや消し湿式外壁塗料『ビュークリンウォール』も好評を博しております。柔らかいのに汚れにくいという独自の構造を持っており、塗膜表層にナノビーズが配列され汚れをガードし、表層はラジカル架橋によって汚れを跳ね返す強靱な膜となっており、トップコートを不要にしました。



表面の親水性と自浄作用(汚れを雨で落とす機能)で汚れを防ぎます。

優れた密着性能で、各種下地に直接塗装ができるので、下塗りが省け工期短縮が可能です。

お問い合わせは躍進までお気軽に。



躍進では数々の商品を持っています。取り揃えております。

- 工事業業** 防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良 基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工リニューアル・リフォーム オール電化 太陽光発電
- プレカット事業** プレカット 建て方 大工工事
- 設計事業** 設計 商業施設 インテリアコーディネーター
- 不動産事業** 不動産売買・仲介 不動産復活(再生・活用)・リニューアル(プランニング・施工) ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的/資産価値の最大化/相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理)

提携先
 弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー(CFP/AFP)



躍進 営業所の所在地

東北地区もエリアにおさめ「百年企業」としての機動力を確保!

株式会社 **躍進** お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。

躍進 検索 をクリックして下さい。

本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615

東京営業所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-4-5共立ビル9F
 ☎03-5211-1008 ☎03-5211-1009

各営業所:神奈川、埼玉、千葉、水戸、土浦、栃木、仙台
 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

関連会社
 株式会社 **ヤクシンジャパン**

